

**令和3年度(2021年度)地域包括支援センター
事業評価(令和2年度事業)
個別評価基準**

**令和3年(2021年)
鎌倉市**

**令和3年度(2021年度)地域包括支援センター事業評価(令和2年度事業)について
個別項目ごとの事業評価の基準**

※ ここで示す事業評価の基準は、厚生労働省老健局振興課が全国的に実施している地域包括支援センター事業評価の項目と、各地域包括支援センターへ行ったヒアリング調査を基に設定したものである。この評価基準をベースにしつつ、鎌倉市介護保険運営協議会における審査等を踏まえて、最終的な事業評価を確定する。

1. 組織・運営体制(各小項目の平均点(小数点第2位以下四捨五入)で評価)

①事業を適切に運営するための体制を構築していますか。

「はい」の個数により評価。

・ 3個 : 4 ・ 2個 : 3 ・ 1個 : 2 ・ 0個 : 1

②担当圏域の現状・ニーズに応じた取組を行っていますか。

各項目の評価指標の平均点(四捨五入)で評価。

ア. 現状・ニーズを把握するために、独自に行った取組はありますか。(ヒアリングにより把握)

- ・ 複数の独自の取組により把握している : 4
- ・ 独自の取組により把握している : 3
- ・ 独自の取組による把握は行っていない : 1

イ. 把握した担当圏域の現状・ニーズに基づき、センターの取組における重点項目を設定していますか。

- ・ はい : 4 ・ いいえ : 1

③職員の確保・育成を図っていますか。

各項目の評価指標の平均点(四捨五入)で評価。

回答基準日時の包括の状況に捉われないよう、Q16の質問を下記のアに差替え。勤続年数の長い職員の存在を評価するため、以前までの事業評価にあった質問を採用(下記のイ)。

ア. 4職種の欠員期間(日数)

- ・ 欠員期間なし : 4
- ・ 欠員期間が必要期間(365日)の0%以上 15%以下 : 3
- ・ 欠員期間が必要期間(365日)の15%超 20%以下 : 2
- ・ 欠員期間が必要期間(365日)の20%超 : 1

イ. 専門職の当該地域包括支援センターにおける平均勤続月数(令和3年3月時点)

- ・ 24ヶ月以上 : 4 ・ 12ヶ月以上 24ヶ月未満 : 3
- ・ 6ヶ月以上 12ヶ月未満 : 2 ・ 6ヶ月未満 : 1

ウ. 全ての職員に対し、センターまたは受託法人が、職場での仕事を離れての研修 (Off-JT)、または職場での研修を実施していますか。

- ・実施している : 4
- ・実施していない : 1

④利用者が相談しやすい相談体制を構築できていますか。

各項目の評価指標の平均点 (四捨五入) で評価。

ア. Q19~20 の回答にある選択肢の番号の合計の数。

- ・ 2~3 : 4
- ・ 4~5 : 2
- ・ 6 : 1

イ. パンフレットの配布など、センターの周知を行っていますか。(一部はヒアリングにより把握)

- ・複数の手法により行っている : 4
- ・行っている : 3
- ・行っていない : 1

⑤個人情報保護を徹底していますか。

Q22~Q25 の「はい」の個数により評価。

- ・ 4 個 : 4
- ・ 3 個 : 3
- ・ 2 個~1 個 : 2
- ・ 0 個 : 1

⑥利用者の満足度向上のために、相談・苦情対応体制を整備していますか。

Q26~Q27 の「はい」の個数により評価。

- ・ 2 個 : 4
- ・ 1 個 : 3
- ・ 0 個 : 1

⑦安心して相談できるよう、プライバシーの確保を図っていますか。

- ・ はい : 4
- ・ いいえ : 1

2. 総合相談支援 (各小項目の平均点 (小数点第2位以下四捨五入) で評価)

①地域における関係機関・関係者のネットワークを構築していますか。

各項目の評価指標の平均点 (四捨五入) で評価。

ア. 地域における関係機関・関係者のネットワークについて、構成員・連絡先・特性等に関する情報をマップまたはリストで管理していますか。

- ・ はい : 4
- ・ いいえ : 1

イ. 構築されたネットワークを職員間で共有しているか (ヒアリングにより把握)

- ・ 共有している : 4
- ・ 共有していない : 1

ウ. 職員が参加した関係機関との会議等についての記録は取っているか。(ヒアリングにより把握)

- ・ 原則、取っている : 4
- ・ 一部取っている : 3
- ・ 取らないが、相手方からもらえたら保存している : 2
- ・ 取らない : 1

②相談事例の解決のために、必要な対応を行っていますか。

各項目の評価指標の平均点（四捨五入）で評価。

ア. 相談事例の終結条件を、市と共有していますか。（一部はヒアリングにより把握）

- ・ している。もしくは、していないが適切な対応を図っている： 4
- ・ していない： 1

イ. 相談事例の分類方法を、市と共有していますか。

- ・ はい： 4
- ・ いいえ： 1

ウ. 前年度1年間の相談件数を市に報告していますか。

- ・ はい： 4
- ・ いいえ： 1

エ. 担当圏域内の相談内容の特徴や傾向等を把握していますか。（ヒアリングにより把握）

- ・ 十分に把握している： 4
- ・ 十分に把握しきれていない： 2
- ・ 把握していない： 1

オ. 全ての相談事例について相談受付表を作成し、緊急性を判断していますか。（ヒアリングにより把握）

- ・ している： 4
- ・ 概ねしている： 3
- ・ あまりしていない： 2
- ・ していない： 1

③総合相談支援の中で、家族介護者や複合的な課題を持つ世帯等への支援を推進していますか。

Q34～Q35の「はい」（Q35は1～3のどれかにチェックがある）の個数により評価。

- ・ 2： 4
- ・ 1： 2
- ・ 0： 1

④地域の社会資源を把握しているか。（全てヒアリングにより把握）

各項目の評価指標の平均点（四捨五入）で評価。

ア. 担当圏域内・圏域外の社会資源を把握していますか。

- ・ 圏域内・圏域外の資源を把握している： 4
- ・ 圏域内の資源数は把握しているが、圏域外の資源は把握していない： 2
- ・ 圏域内・圏域外と資源を把握していない： 1

イ. 担当圏域内の社会資源をどのような方法で把握していますか。

- ・ 複数の方法により把握している： 4
- ・ 単一の方法により把握している： 2
- ・ 把握していない： 1

ウ. 担当圏域内の社会資源に関するマップやリストを作成していますか。

- ・ 作成しており、定期的に更新している： 4
- ・ 作成しているが、定期的な更新は行っていない： 3
- ・ 作成していない： 1

エ. 担当圏域内の社会資源を開発するために、どのような取組を行っていますか。

- ・ 複数の方策により取組んでいる : 4
- ・ 単一の方策により取組んでいる : 3
- ・ 取組んでいない : 1

3. 権利擁護 (各小項目の平均点 (小数点第2位以下四捨五入) で評価)

① 成年後見制度の活用を図るための取組を行っていますか。

ア. 対応状況を踏まえて、どのような課題を感じていますか。また、その課題が解決されるためにはどうするとよいと考えますか。(ヒアリングにより把握)

- ・ 課題を把握し、その対応策の検討が行われている : 4
- ・ 課題を把握しているが、その対応策の検討があまり行われていない : 3
- ・ 課題を把握していない : 1

② 高齢者虐待に対して迅速に対応していますか。

各項目の評価指標の平均点 (四捨五入) で評価。

ア. センターまたは市が主催する高齢者虐待防止に関する情報共有、議論等を行う会議において、高齢者虐待事例への対応策を検討していますか。

- ・ はい : 4
- ・ いいえ : 1

イ. 緊急時に連携できる介護施設、医療機関等の各種施設の連絡先を把握・共有していますか。(ヒアリングにより把握)

- ・ はい : 4
- ・ いいえ : 1

③ 消費者被害の防止の取組を行っていますか。

ア. Q40~41の「はい」の個数。

- ・ 2 : 4
- ・ 1 : 3
- ・ 0 : 1

4. 包括的・継続的ケアマネジメント支援 (各小項目の平均点 (小数点第2位以下四捨五入) で評価)

① 介護支援専門員を支援するための体制が構築できていますか。

各項目の評価指標の平均点 (四捨五入) で評価。

ア. Q42、43、45、46の「はい」の個数。

- ・ 4 : 4
- ・ 3 : 3
- ・ 2 : 2
- ・ 1~0 : 1

イ. 市町村からの情報提供や研修会の内容等を踏まえ、地域の介護支援専門員のニーズや課題に基づく事例検討会や、個別事例を検討する地域ケア会議等を開催していますか (一部はヒアリングにより把握)。

- ・ 複数回開催している : 4
- ・ 開催している : 3
- ・ 開催していない : 1

②介護支援専門員に対して、効果的な相談対応を行っていますか。

各項目の評価指標の平均点（四捨五入）で評価。

ア. 介護支援専門員から受けた相談事例の内容を整理・分類しているか、また、経年的に件数を把握していますか。（一部はヒアリングにより把握）

- ・整理・分類した上で、経年的に件数を把握している：4
- ・整理・分類はしているが、経年的な件数の把握はしていない：2
- ・整理・分類しておらず、経年的な件数の把握もしていない：1

イ. 介護支援専門員から受けた相談のうち、最も困難な事例の概要・対応内容。（ヒアリングにより把握）

- ・困難な相談事例に対して支援を行っている：4
- ・困難な相談事例に対する支援が行われていない：1

※事例がない場合は評価の対象外。

ウ. サービス担当者会議の中で指導・助言等を行った事例のうち、最も困難な事例の概要・対応内容。（ヒアリングにより把握）

- ・困難な相談事例に対して支援を行っている：4
- ・困難な相談事例に対する支援が行われていない：1

※事例がない場合は評価の対象外。

5. 地域ケア会議（各小項目の平均点（小数点第2位以下四捨五入）で評価）

①個別課題や地域課題の解決のために、関係者との連携の下で地域ケア会議を開催していますか。

各項目の評価指標の平均点（四捨五入）をベースに評価。

ア. センター主催の地域ケア会議の運営方針を、センター職員・会議参加者・地域の関係機関に対して周知していますか。

- ・はい：4
- ・いいえ：1

イ. センター主催の地域ケア会議において、個別事例について検討していますか。（一部はヒアリングにより把握）

- ・事前に相談者から詳細を聴き取った上で、開催して検討している：4
- ・事前に相談者から詳細を聴き取った上で、開催していない：3
- ・事前に相談者から詳細を聴き取らず、開催して検討している：2
- ・事前に相談者から詳細を聴き取らず、開催していない：1

ウ. センター主催の地域ケア会議において、個別ケースの課題分析等を積み重ねることにより、地域課題に関して検討していますか。（一部はヒアリングにより把握）

- ・地域ケア会議を開催し、地域課題についても検討している：4
- ・地域ケア会議を開催しているが、地域課題については検討できていない：3
- ・地域ケア会議を開催していない：1

エ. センターの主催により、地域づくり・資源開発もしくは政策の形成の機能を持つ、地域課題を検討する地域ケア会議を開催していますか。

※この地域ケア会議を開催していなくても、同種の目的の会議を開催していることが聴き取りの中で明らかになった場合は「はい」として扱うものとする。

・はい：4 ・いいえ：1

②個別事例や課題解決のために、地域ケア会議を活用していますか。

ア. Q53、54、56、57の「はい」の個数。

・4：4 ・3：3 ・2：2 ・1：1

6. 介護予防ケアマネジメント、介護予防支援（各小項目の平均点（小数点第2位以下四捨五入）で評価）

①自立支援に向けた介護予防ケアマネジメント等を行っていますか。

ア. 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援のケアプランにおいて、保険給付や介護予防・生活支援サービス事業以外の多様な地域の社会資源を位置付けたことがありますか。

・はい：4 ・いいえ：1

②介護予防ケアマネジメント等の委託を適正に行っていますか。

各項目の評価指標の平均点（四捨五入）をベースに評価。

ア. 委託先選定時に公正・中立性を担保するために何に留意していますか。（ヒアリングにより把握）

・公平性、中立性に配慮し、選定している：4
・公平性、中立性に配慮せず、選定している：1

イ. 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援を委託した場合は、台帳への記録及び進行管理を行っていますか。（一部はヒアリングにより把握）

・行っており、達成状況の評価も行っている：4
・行っているが、達成状況の評価は行っていない：3
・行っていない：1

7. 在宅医療・介護連携

①在宅医療・介護連携の推進に向けた取組を行っていますか。

ア. Q63～65の「はい」の個数により評価。

※事例がない場合は評価の対象外。

・3個：4 ・2個：3 ・1個：2 ・0個：1

8. 認知症高齢者支援

①認知症高齢者を支援するための取組を行っていますか。

各項目の評価指標の平均点（四捨五入）をベースに評価。

ア. 認知症初期集中チームと訪問支援対象者に関する情報共有を行っていますか。

・はい：4 ・いいえ：1

イ. オレンジカフェ等、認知症の人も気軽に参加でき、交流できる場に関わっていますか。(ヒアリングにより把握)

※担当圏域内に該当する団体がいない場合は評価の対象外。

- ・ 定期的に関わっている : 4
- ・ 関わっているが、参加の頻度は限られる : 3
- ・ 関わっていない : 1

9. 生活支援体制整備

①生活支援コーディネーターや協議体と連携した取組を行っていますか。

各項目の評価指標の平均点(四捨五入)で評価。

ア. 生活支援コーディネーター・協議体と地域における高齢者のニーズや社会資源について協議をしていますか。

- ・ はい : 4
- ・ いいえ : 1

※担当圏域内に協議体が設置されていない場合は評価の対象外。

イ. 担当圏域の生活支援コーディネーターとは連絡を取り合い、社会資源等の情報共有に努めていますか。(ヒアリングにより把握)

- ・ 定期的な場を設けて行っている : 4
- ・ 定期的ではないが行っている : 3
- ・ 行っていない : 1

10. 鎌倉市指定事業

①鎌倉市との契約・仕様書等に記載の事業について適切に実施していますか。

各項目の評価指標の平均点(四捨五入)をベースに評価。

ア. 介護予防教室の開催内容を決定するに当たって、何に留意していますか。(ヒアリングにより把握)

- ・ 地域課題やニーズ調査により決定している : 4
- ・ 地域課題やニーズ調査ではないが、社会情勢等を踏まえて決定している : 3
- ・ 特に留意していることはない : 1

イ. 家族介護教室の開催内容を決定するに当たって、何に留意していますか。(ヒアリングにより把握)

- ・ 地域課題やニーズ調査により決定している : 4
- ・ 地域課題やニーズ調査ではないが、社会情勢等を踏まえて決定している : 3
- ・ 特に留意していることはない : 1

ウ. 各種保健福祉サービスや介護サービスの普及啓発に当たって、どのようなことを実施しましたか。(ヒアリングにより把握)

- ・ 複数の方策により実施している : 4
- ・ 一つの方策により実施している : 2
- ・ 特に実施していない : 1